



サーラ e パワー株式会社

東三河バイオマス発電所

〒 441-0153
 住所 豊橋市新西浜町 2-10
 Tel 0532-34-2722
 担当 統括管理部 中村
 HP <https://www.salaepower.sala.jp>

<企業等の紹介>

～豊橋市内に再生可能エネルギーの木質バイオマス発電所があることを知っていますか～

【会社概要】

当社は、再生可能エネルギーの木質バイオマス発電で電気を作る会社です。再生可能エネルギーは、石油や石炭などの化石燃料のように枯渇することが無く、自然の力で絶えず補充され永続的に利用出来ます。その中でも、バイオマス発電は天候左右されず安定した発電が出来ます。燃料は、パーム油を絞った後の残渣である PKS（パーム椰子殻）と、奥三河・遠州・南信州からの間伐材を使用しており、地域資源の有効活用を進めております。

～カーボンニュートラルな社会・持続可能な社会の実現のために～

当社は木質バイオマス発電事業を通して、再生可能エネルギーを推進し、今まで利用されていなかった林地残材（間伐材）を使用することで、持続可能な社会の実現に取り組んでいきます。

<連携可能な内容>

① 出前講座

右記参照

再生可能エネルギー・カーボンニュートラル
 持続可能な社会実現のためには
 SDG s について

④ 見学訪問

再生可能エネルギーの木質バイオマス発電所の施設を見学していただき、
 発電の仕組みを知っていただき、身近に感じていただく内容です。

◇見学時間：1 時間

◇見学内容：事務所会議室にて発電所の概要説明（20 分）
 発電所施設見学（30 分）
 質疑応答（10 分）

◇見学者人数：最大 25 名

<出前講座の内容>

- 実施期間
- 対象 小学校（低学年・中学年・高学年） 中学校
特別支援学校 高校 大学
- 内容

時間	学習活動	留意事項
00：00	ご挨拶・本日の流れ	
00：05	バイオマス発電所の概要と施設案内	DVD 動画の視聴
00：15	○再生可能エネルギーの種類 ○日本で使用している電気の電源構成（電気は何で出来ているか？） ○カーボンニュートラル（脱炭素）社会がなぜ必要か ○持続可能な社会の実現のために今から出来ること ○SDG s について	パワーポイントを使い、クイズ形式で、再生可能エネルギーやカーボンニュートラルについて勉強していきます。 最後に、持続可能な社会の実現のために、今から出来ることを班に分かれて考えてもらい、最後に発表してもらいます。
00：40	質疑応答・アンケート	

4 連絡事項

- ・授業内容は、事前に相談して内容や時間等を調整致します。
- ・今後の授業内容向上のためアンケートを実施させていただく場合があります。
- ・アンケート内容や写真等、学校の承諾を得たものは、弊社HP等で掲載する場合がございます。